



2020年2月20日

広島市長 松井 一實 様

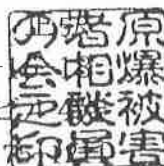
広島県原爆被害者団体協議会
理事長 坪井 直
広島市中区大手町3-13-25
広島平和会館内

広島県原爆被害者団体協議会
理事長 佐久間邦彦
広島市中区堺町1-2-9
貴志ビル203号

原爆被害者相談員の会
代表 三村

広島市中区大手町5-
大手町パルビ

TEL 090-737



介護保険の中で被爆者の権利を 保障させるための要望書

現在、広島市の原爆被爆者は47,632人で、平均年齢は広島市82.16歳となっています。今や被爆者にとって医療、介護問題は大きな課題となっています。とりわけ介護問題は身体の不自由な高齢被爆者にとっても家族にとっても深刻な生活課題です。しかし、介護保険のケアマネジメントの中で、原爆被爆者(原爆被害は、からだ、こころ、くらしの被害の総体の被害であり、終わらない被害である)という視点での支援が欠如し、被爆者援護制度の活用も適切に行われていないことが12月8日に開催した原爆被害者相談員の会主催のシンポジウム「現在の被爆者の生活課題と今後の支援～被爆75年を前に考える」で明確になり、ここに貴台に要望することになりました。下記の点について改善されますように要望いたします。

記

1. 介護サービスの課題分析標準項目の中に被爆者健康手帳の有無を含めるとともに、原爆被爆者という視点でケアマネジメントを行うこと。

「介護サービス計画者の様式及び課題分析標準項目の提示について」(平成11年11月12日 老企第29号 厚生省老人保健福祉局企画課長通知)の別紙4の(別添)課題分析標準項目の基本情報に関する項目の[3]利用者の被保険者情報の項目の主な内容(例)では、「利用者の被保険者情報(介護保険、医療保険、生活保護、身体障害者手帳の有無等)について記載する項目」に「被爆者健康手帳の有無」を挿入するよう厚生労働省老人福祉局企画課へ要望すること。それまでは広島市が示す介護サービスの基本情報項目に「被爆者健康手帳の有無」の項目を入れ、原爆被爆者の視点でケアマネジメントを行うよう指導すること。また、地域包括支援センターの「利用者基本情報」にも「被爆者健康手帳の有無」の項目を

入れるよう指導すること。

2. 介護保険の訪問介護利用における原爆介護手当の活用など、被爆者援護制度の内容を介護支援専門員に周知、徹底させること。

広島市の要介護者は増加しているにもかかわらず、原爆介護手当を利用している被爆者は減少している。被爆者健康手帳所持者の減少が影響していると思われるが、被爆者も一般高齢者と同様に要介護者は増加しているので、原爆介護手当の利用者が減少しているのは被爆者及び介護支援専門員などに周知されていないためと思われる。それを改善させるために「原爆被爆者とは、被爆者援護制度の内容」などの講座を介護支援専門員の実務研修や更新研修の中で行い、原爆介護手当の利用について周知、徹底させること。

以上

「介護サービス計画書の様式及び課題分析標準項目の提示について」（平成11年11月12日 老企第29号 厚生省老人保健福祉局企画課長通知）の別紙4の別添

(別添)

課題分析標準項目

基本情報に関する項目

No	標準項目名	項目の主な内容(例)
1	基本情報(受付、利用者等基本情報)	居宅サービス計画作成についての利用者受付情報(受付日時、受付対応者、受付方法等)、利用者の基本情報(氏名、性別、生年月日・住所・電話番号等の連絡先)、利用者以外の家族等の基本情報について記載する項目
2	生活状況	利用者の現在の生活状況、生活歴等について記載する項目
3	利用者の被保険者情報	利用者の被保険者情報(介護保険、医療保険、生活保護、身体障害者手帳の有無等)について記載する項目
4	現在利用しているサービスの状況	介護保険給付の内外を問わず、利用者が現在受けているサービスの状況について記載する項目
5	障害老人の日常生活自立度	障害老人の日常生活自立度について記載する項目 (※ 次ページ参照)
6	認知症である老人の日常生活自立度	認知症である老人の日常生活自立度について記載する項目 (※ 次ページ参照)
7	主訴	利用者及びその家族の主訴や要望について記載する項目
8	認定情報	利用者の認定結果(要介護状態区分、審査会の意見、支給限度額等)について記載する項目
9	課題分析(アセスメント)理由	当該課題分析(アセスメント)の理由(初回、定期、退院退所時等)について記載する項目

課題分析(アセスメント)に関する項目

No	標準項目名	項目の主な内容(例)
10	健康状態	利用者の健康状態(既往歴、主傷病、症状、痛み等)について記載する項目
11	ADL	ADL(寝返り、起き上がり、移乗、歩行、着衣、入浴、排泄等)に関する項目
12	IADL	IADL(調理、掃除、買物、金銭管理、服薬状況等)に関する項目
13	認知	日常の意思決定を行うための認知能力の程度に関する項目
14	コミュニケーション能力	意思の伝達、視力、聴力等のコミュニケーションに関する項目
15	社会との関わり	社会との関わり(社会的活動への参加意欲、社会との関わりの変化、喪失感や孤独感等)に関する項目
16	排尿・排便	失禁の状況、排尿排便後の後始末、コントロール方法、頻度などに関する項目
17	じょく瘡・皮膚の問題	じょく瘡の程度、皮膚の清潔状況等に関する項目
18	口腔衛生	歯・口腔内の状態や口腔衛生に関する項目
19	食事摂取	食事摂取(栄養、食事回数、水分量等)に関する項目
20	問題行動	問題行動(暴言暴行、徘徊、介護の抵抗、収集癖、火の不始末、不潔行為、異食行動等)に関する項目
21	介護力	利用者の介護力(介護者の有無、介護者の介護意思、介護負担、主な介護者に関する情報等)に関する項目
22	居住環境	住宅改修の必要性、危険箇所等の現在の居住環境について記載する項目
23	特別な状況	特別な状況(虐待、ターミナルケア等)に関する項目

(参考)

障害高齢者の日常生活自立度（寝たきり度）

生活自立	ランクJ	何らかの障害等を有するが、日常生活はほぼ自立しており独力で外出する 1. 交通機関等を利用して外出する 2. 隣近所へなら外出する
準寝たきり	ランクA	屋内での生活は概ね自立しているが、介助なしには外出しない 1. 介助により外出し、日中はほとんどベッドから離れて生活する 2. 外出の頻度が少なく、日中も寝たり起きたりの生活をしている
寝たきり	ランクB	屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが、座位を保つ 1. 車いすに移乗し、食事、排泄はベッドから離れて行う 2. 介助により車いすに移乗する

認知症高齢者の日常生活自立度

ランク	判断基準	見られる症状・行動の例
I	何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内及び社会的にほぼ自立している。	
II	日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる。	
II a	家庭外で上記IIの状態がみられる。	たびたび道に迷うとか、買物や事務、金銭管理などそれまでできたことにミスが目立つ等
II b	家庭内でも上記IIの状態が見られる。	服薬管理ができない、電話の対応や訪問者との対応など一人で留守番ができない等
III	日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、介護を必要とする。	
III a	日中を中心として上記IIIの状態が見られる。	着替え、食事、排便、排尿が上手にできない、時間がかかる。やたらに物を口に入れる、物を拾い集める、徘徊、失禁、大声・奇声をあげる、火の不始末、不潔行為、性的異常行為等
III b	夜間を中心として上記IIIの状態が見られる。	ランクIII aに同じ
IV	日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする。	ランクIIIに同じ
M	著しい精神症状や問題行動あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする。	せん妄、妄想、興奮、自傷・他害等の精神症状や精神症状に起因する問題行動が継続する状態等

利用者基本情報（表面）

作成担当者：

《基本情報》

相談日	年 月 日 ()	来所・電話 その他 ()	初回 再来 (前 /)	
本人の現況	在宅・入院又は入所中 ()			
フリガナ 本人氏名		男・女	M・T・S 年 月 日生 () 歳	
住 所			Tel ()	
			Fax ()	
日常生活 自立度	障害高齢者の日常生活自立度	自立・J1・J2・A1・A2・B1・B2・C1・C2		
	認知症高齢者の日常生活自立度	自立・I・IIa・IIb・IIIa・IIIb・IV・M		
認定情報	非該当・要支1・要支2・要介1・要介2・要介3・要介4・要介5 有効期限： 年 月 日 ~ 年 月 日 (前回の介護度)			
障害等認定	身障 ()、療育 ()、精神 ()、難病 ()、()			
本人の 住居環境	自宅・借家・一戸建て・集合住宅・自室の有無 () 階、住宅改修の有無			
経済状況	国民年金・厚生年金・障害年金・生活保護・()			
来所者 (相談者)			家族構成 ◎回=本人、○=女性、□=男性 ●■=死亡、☆=キーパーソン 主介護者に「主」 副介護者に「副」 (同居家族は○で囲む)	
住 所 連絡先		続柄		
緊急連絡先	氏名	続柄		住所・連絡先
			家族関係等の状況	

利用者基本情報

《介護予防に関する事項》

今までの生活					
現在の生活状況 (どんな暮らしを送っているか)	1日の生活・すごし方			趣味・楽しみ・特技	
	時間	本人	介護者・家族		
				友人・地域との関係	

《現病歴・既往歴と経過》(新しいものから書く・現在の状況に関連するものは必ず書く)

年月日	病名	医療機関・医師名 (主治医・意見作成者に☆)		経過	治療中の場合は内容
年 月 日			Tel	治療中 経過観察中 その他	
年 月 日			Tel	治療中 経過観察中 その他	
年 月 日			Tel	治療中 経過観察中 その他	
年 月 日			Tel	治療中 経過観察中 その他	

《現在利用しているサービス》

公的サービス	非公的サービス

地域包括支援センターが行う事業の実施に当たり、利用者の状況を把握する必要があるときは、要介護認定・要支援認定に係る調査内容、介護認定審査会による判定結果・意見及び主治医意見書と同様に、利用者基本情報、支援・対応経過シート、アセスメントシート等の個人に関する記録を、居宅介護支援事業者、居宅サービス事業者、介護保険施設、主治医その他本事業の実施に必要な範囲で関係する者に提示することに同意します。

平成 年 月 日 氏名 印

西暦	和暦	広島県		広島市		県市合計		介護手当数	介護手当数	比率
		被爆者数	介護手当数	被爆者数	介護手当数	被爆者数	介護手当数			
1993年	H5年	52,851	553	100,188	945	153,039	1,498	0.0094	0.0098	
1994年	H6年	51,844	521	98,473	1,011	150,317	1,532	0.0103	0.0102	
1995年	H7年	50,766	515	96,929	1,257	147,695	1,772	0.0130	0.0120	
1996年	H8年	49,630	521	95,260	1,168	144,890	1,689	0.0123	0.0117	
1997年	H9年	48,577	511	93,637	1,246	142,214	1,757	0.0133	0.0124	
1998年	H10年	47,173	464	91,940	1,262	139,113	1,726	0.0137	0.0124	
1999年	H11年	45,451	432	90,184	1,254	135,635	1,686	0.0139	0.0124	
2000年	H12年	44,367	413	88,592	1,131	132,959	1,544	0.0128	0.0116	
2001年	H13年	43,246	404	86,779	1,146	130,025	1,550	0.0132	0.0119	
2002年	H14年	41,995	384	85,065	1,222	127,060	1,606	0.0144	0.0126	
2003年	H15年	40,739	340	83,732	1,327	124,471	1,667	0.0158	0.0134	
2004年	H16年	39,427	292	81,649	1,246	121,076	1,538	0.0153	0.0127	
2005年	H17年	37,381	240	80,509	1,167	117,890	1,407	0.0145	0.0119	
2006年	H18年	35,987	234	78,111	1,324	114,098	1,558	0.0170	0.0137	
2007年	H19年	34,561	151	75,642	1,211	110,203	1,362	0.0160	0.0124	
2008年	H20年	33,027	178	73,388	1,174	106,415	1,352	0.0160	0.0127	
2009年	H21年	31,619	165	71,194	1,177	102,813	1,342	0.0165	0.0131	
2010年	H22年	30,498	130	68,886	1,214	99,384	1,344	0.0176	0.0135	
2011年	H23年	28,926	105	66,660	1,135	95,586	1,240	0.0170	0.0130	
2012年	H24年	27,388	106	64,302	1,128	91,690	1,234	0.0175	0.0135	
2013年	H25年	25,954	117	61,666	1,074	87,620	1,191	0.0174	0.0136	
2014年	H26年	24,434	84	58,933	1,010	83,367	1,094	0.0171	0.0131	
2015年	H27年	22,818	61	56,174	1,002	78,992	1,063	0.0178	0.0135	
2016年	H28年	21,286	106	53,340	743	74,626	849	0.0139	0.0114	
2017年	H29年	19,836	97	50,384	703	70,220	800	0.0140	0.0114	
2018年	H30年	18,393	67	47,632	707	66,025	774	0.0148	0.0117	
2019年	R元年						0	#DIV/0!	#DIV/0!	